

議会だより
かつらぎ

かけはし

105

2025.05

- 02 | 基本条例の全部改正
- 08 | 議会が注目した予算
- 20 | 一般質問 町民のおもいを届ける60分

／つくりたい！／
**議会活動で
住みよいかつらぎ町を**

基本条例の全部改正

議会は生まれ変わるだろうか

町議会は1月10日に※議会基本条例の全部改正と条例2本、規則の改正2本を行った。目標は、議員活動を通じて政策提案や条例案の提出にある。議案や予算の修正を活発に行う議会に生まれ変わるだろうか。

議会活動で住みよい かつらぎ町をつくりたい 議員間討議が全てのカギをにぎる

議会の会議では、議案に対する質疑のあと、討論と採決を行っている。
質疑 議案の内容について町当局に聞くもので、長時間に及ぶ。
討論 議案や予算に対する賛成や反対の意見表明のみ。討論と呼ばれるが、議員間の意見交換ではない。

採決 議案の可否を決めること。賛成する議員が起立する。通常過半数の賛成で議案は可決する。
この一連の流れの中に、議員同士の話し合いは存在しない。
議会は、この仕組みの中に議員間討議を組み入れたと考えている。議会には、

議案や予算の修正、条例案の提出などの権限が与えられているが、議員間で話し合えないので、ほとんど実現していない。これらの権限を発揮するためには議員間の協力が欠かせない。議員間討議が変化を生み出す全てのカギを握っている。

基本条例改正の 主な内容

**議長・副議長選挙で
所信表明を実施**

本会議で議長・副議長選挙の際、志願する者が所信表明を行えるよう、基本条例と会議規則を改正した。

**議員間討議の仕組みを
導入**

本会議と委員会では議員間討議ができるようにした。議員間討議では、自分の意見を変更できる。現在、委員会などで議員間討議が始まっている。

委員会を原則公開

委員会と議員全員協議会は原則公開となった（ただし

し、全員協議会は、ときに非公開となるケースもある）。

詳細説明の導入

町長や教育長および職員などは、議員に対し、趣旨および内容または背景および根拠について、詳細な説明を求めることができるようになった。3月会議では3回、詳細説明を求める場面があった。

**重要だった会議規則の
改正**

基本条例の精神を貫くため、議会の具体的なルールを定めた会議規則の改正を重視した。

必要だった文言の統一

議会基本条例の諸規定を町例規集の中に位置付けるため、条例や規則の文言を統一した。

議案採決までの流れ



※ここに議員間討議はない

かつらぎ町議会議員全員集合

町と議会への注文

高校生が興味をもてるよう町や議会が自覚的になってほしい。

議会モニター
いしがみ 石上 昌平さん

がんばってください

開かれた議会をつくらうとしていることには敬意を表します。

議会モニター
にし ひろき 西 宏紀さん

和歌山県内の21町村議会における 本会議・各委員会開催状況

	本会議	委員会	合計
県内平均	18回	41回	59回
かつらぎ町	33回	91回	124回

(令和5年1月1日～12月31日)

※議会基本条例とは

議会と議員活動の原則などを定めた議会の基本的な条例。前文の改正からはじめ、通常議会を基本とし、委員会を公開、議員間討議を本会議や委員会で行えるようにした。町条例との文言の統一も図る中、全部改正となった。



議会だよりキャラクター「かきかあちゃん」

多くの施設で

使用料が安くなりました

内容

公の施設の使用料が全面的に改正され、関係する条例10議案を可決した。
今回の改正は、利用者の負担の在り方を明確にし、料金の見直しを図ったもの。ほとんどの施設は消費税を外税にし、今後の消費税の変化に対応できるようにした。多くの施設で使用料が安くなる。

改正の主な特徴

- 1 内税方式から外税方式に
- 2 空調代が使用料に含まれ安くなった施設が増える
- 3 半日単位の使用料が時間単位に変更
- 4 学校の施設は値上げしたものが多い
- 5 総合文化会館大ホールは値上げ

使用料減免

問 規定はどうなるのか。
企画公室長 施設ごとに違っていたが、考え方を統一した。

大ホールは値上げ

問 総合文化会館の大ホールは10%値上げになった。小ホールは基本使用料が値上げになったが、冷暖房費が含まれ実質負担は軽減されると思う。どうして料金の見直しを図ったのか。
生涯学習課長 供用開始から30年間、料金の改定が行われてこなかった。維持管理費にも多額の経費がかかっているの、料金を見直しを行った。



値上げした施設もある。(総合文化会館)



町民が使いやすいことが大切 (笠田公民館・文化展)

使いやすくなった

1時間単位で利用できるのは非常にありがたい。ますます元気に！

笠田東
おかもと よしひさ
岡本 佳久さん (右)
橋本市高野口町応其
さかもと わたる
阪本 亘さん (左)



！ より利用しやすく

かつらぎ町と橋本市は協定を結び、同額で施設を利用できる。すべての公民館は、1時間単位で使用できて、空調費も含まれる。

総合文化会館使用料(税別)

	大ホール (土・日・祝)	大ホール のみ (土・日・祝)	舞台のみ (土・日・祝)	AVホール (土・日・祝)	イベント 広場
午前 (9:00~12:00)	1万2000円	8400円	7200円	7200円	5000円
午後 (13:00~17:00)	1万8000円	1万2600円	1万800円	1万800円	7500円
夜間 (18:00~22:00)	2万4000円	1万6800円	1万4400円	1万4400円	1万円
全日	5万4000円	3万7800円	3万2400円	3万2400円	2万2500円

※大ホールで冷暖房を必要とする場合は、基本料金の5割増しとする。
(大ホール以外は、冷暖房費の徴収はなし)

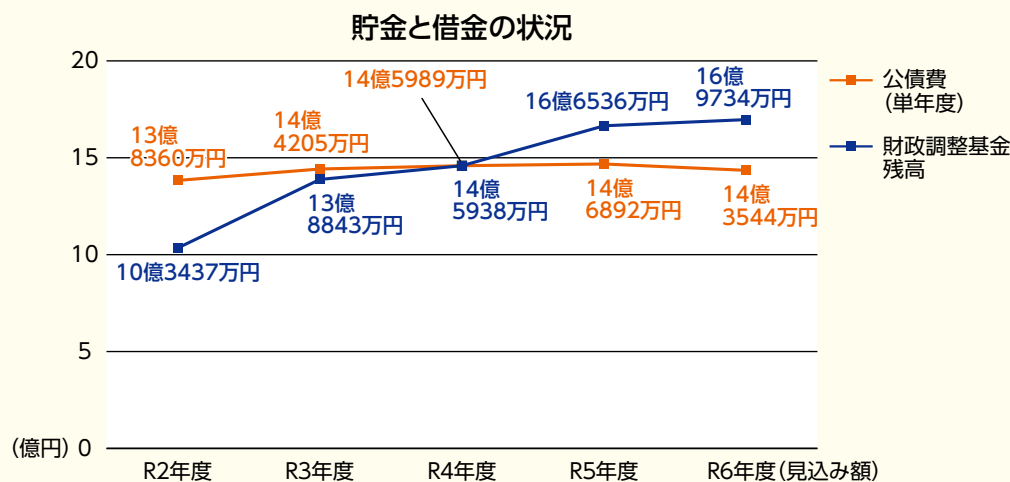
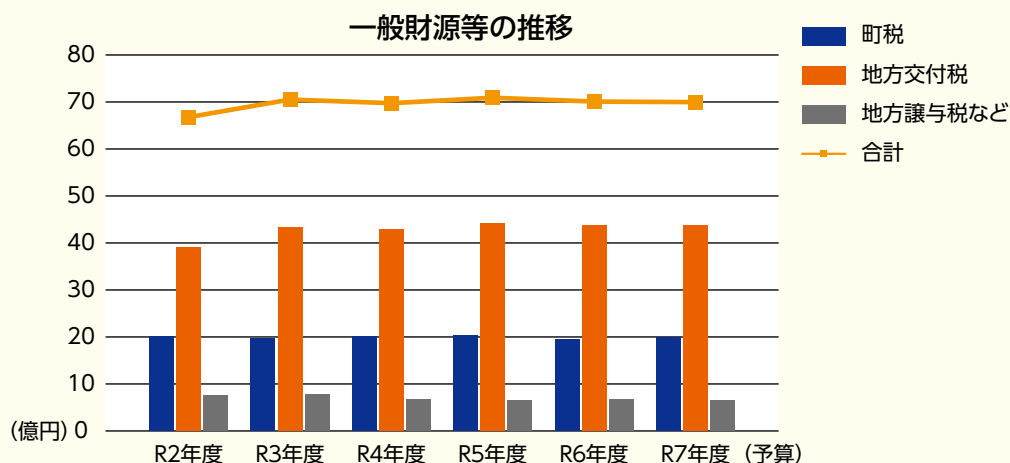
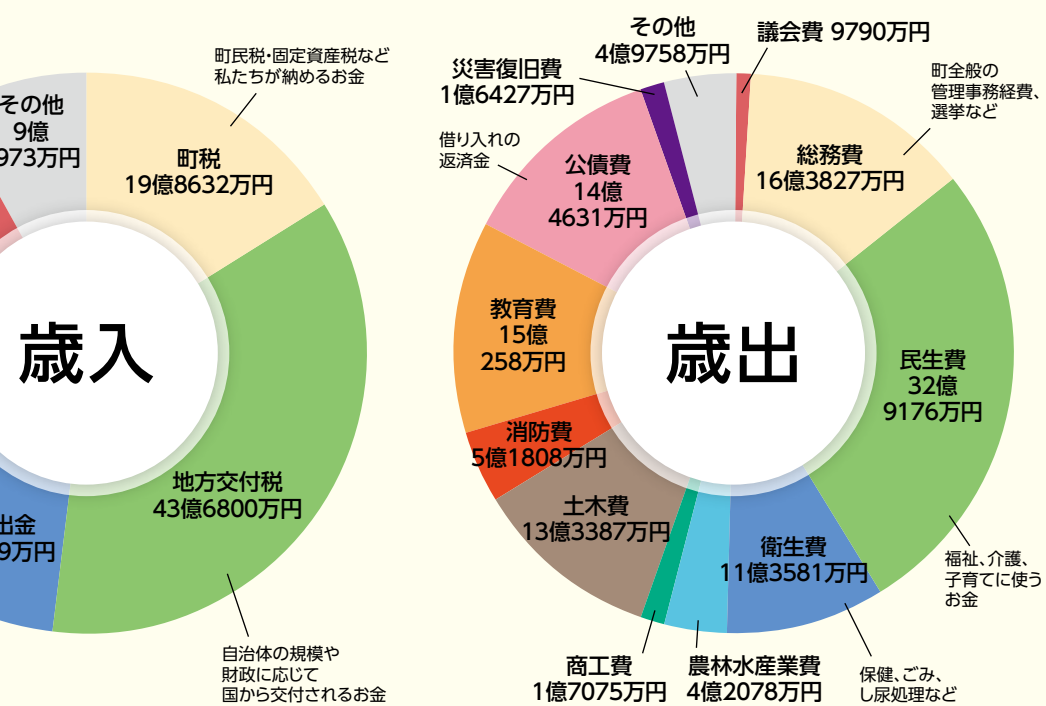
町立公民館の主な使用料 (税別・1時間単位)

笠田公民館	大ホール 500円	会議室 100~200円
佐野分館	大ホール 400円	会議室 100円
大谷公民館	大ホール 400円	会議室 100円
妙寺公民館	大会議室 300円	会議室 100円
三谷公民館	大ホール 300円	会議室 100円
見好公民館	大ホール 400円	会議室 100円
四邑公民館	大ホール 500円	多目的ホール 300円

積極的予算組み

一般会計 122億1800万円 (前年度比10億5000万円増)

※万円未満は切り捨て



国からの交付税は、国の税収や政策などにより増減するので安心はできない。



公債費は、償還する時に交付税で補てんされ、全額は返済しなくて良い(交付税に補てんされる率は、辺地対策事業債80%、過疎対策事業債70%、合併特例事業債70%、公共事業等債45%など)。



予算は住民の活動を支える力になっている

防災対策

トイレカーの導入と防災計画の見直し、新たなハザードマップの作成、消防団員の出勤報酬の抜本的見直しを行う。

産業対策

町内の事業者が事業協同組合を設立して、人手不足の解消を目指し労働者派遣事業を実施する。

町が誤りを認め予算を修正

笠田中地内の企業誘致事業では、公有地売却の予算計上に誤りがあり、町当局による予算の修正が行われた。なお、質疑の中で企業との間の協議も整っていないことが判明した。



多くの事業に取り組む予算

令和7年度の一般会計予算は122億1800万円、前年度比10億5000万円増となった。財政状況が安定しつつある中、庁舎の整備や地域優良賃貸住宅の建設事業に引き続き取り組んでいる。新しい事業も含め積極的に事業を行うものとなった。予算が増えた要因は、妙寺団地の建て替え事業と7つの体育館への空調設備の設置による。西部公園がようやく完成し、天野地域に設置される歴史民俗資料館と併せ秋にオープンする。

乗合タクシー実証運行へ

地域公共交通実証運行事業

3794万円

内容

地域公共交通活性化協議会を設置し、地域公共交通計画を令和7年度中に作成する。今年度は、乗合タクシーの実証運行業務を実施する。エリアは5つに区分され、それ以外に高田から



現在運行されているデマンドタクシー

中飯降までの国道24号の周辺を「まちなかエリア」として設定する。5つのエリアからまちなかエリアに行くことは可能となる。当面、花園地域は、町内のタクシー会社のエリア外なので対象から外される。できるだけドア・ツー・ドアに近い形を目指す。

問 実証運行に、なぜ花園地域が含まれていないのか。

企画室長 今回の実証運行は、5つのエリアと中心部のエリアで、デマンド型タクシーの運行を行う。花園地域は、今後協議会で検討し改善を図りたい。



山崎はつとし 光壽さん・けいこ 啓子さん

安全で安心な公共交通に期待

実証運行には参加したい。料金がいくらになるか気になるところです。



避難所を快適な環境に

体育館空調設置事業

3億7695万円

内容

小学校5校と中学校2校、三谷こども園、かつらぎ体育センターに計40台の空調機器を設置する。緊急指定避難所である浜田小学校と妙寺中学校には、発電機も設置される。これらの施設は避難所になるので、国の



各体育館に設置される空調機器(守口市の例)

問 広い体育館に設置する台数の根拠は。

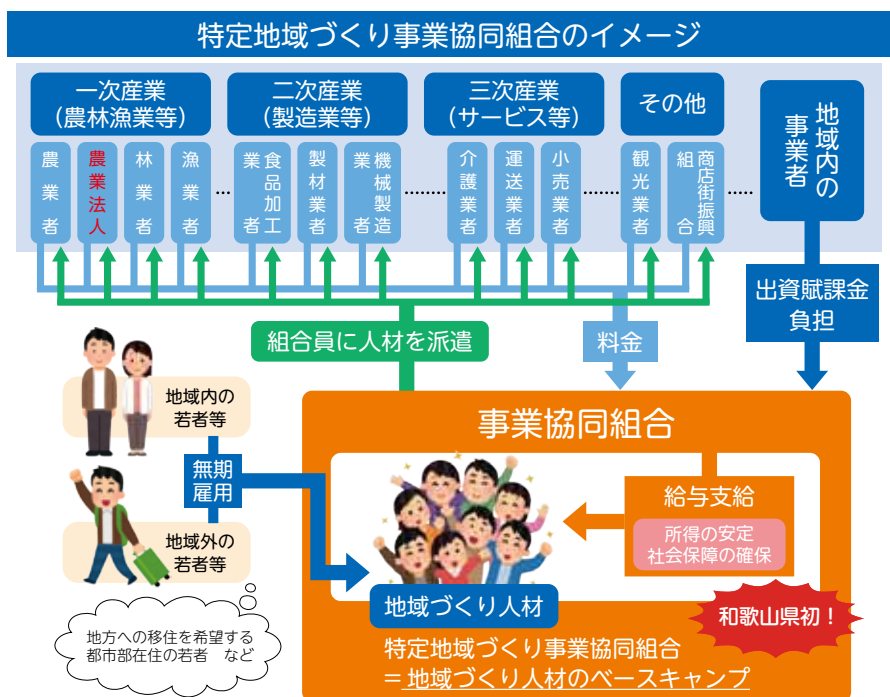
生涯学習課長 100平方メートル、200平方メートルに対し1台の基準が推奨されている。

起債を活用して一気に整備を図る。

人手不足に悩む事業者を支援

特定地域づくり事業

2266万円



内容

町内事業者で事業協同組合を設立し、労働者派遣組合事業を実施する。事業協同組合は、地域の人手不足の解消を目指す。国と町から事業補助金を受ける。組合員になるためには2万円の出資が必要となる。初年度は4月に組合を設立。6月から、6人の雇用者を農家や商工業者などに派遣する。受け入れ先が払う費用は労働者1人当たり1時間1000円。国の補助金は、組合運営の経費や人件費に充てられる。

問 特定地域づくり事業の補助金は、事業が完成した時に支出するのか。

産業観光課長 共同組合設立支援補助金は、共同組合設立後に支払う。推進補助金は、事業の中間に概算払いも可能である。また、財政支援は制度がある限り補助される。



わが町の大きな課題

町内事業者の労働者不足解消に寄与する一つの手段と考えている。

まちづくり推進課 村岡直哉 課長

集客力アップ

店舗リフォーム事業費補助金交付事業

1000万円

内容

活気を失いつつある町内の飲食・小売り事業者を対象として、店舗や看板などの改装に補助金を支給する。上限は100万円で補助額は事業費の2分の1。補助金を受けるためには、20万円以上の改装が必要。事業の期間は令和7年度から9年度まで。

問 かつらぎ町店舗リフォーム事業費補助金は、自分で改装しても対象となるのか。

産業観光課長 自分での改装は対象にならない。改装工事を行う者は、町内事業者を想定しているが、対応できない場合は、町外事業者でも可能である。

道路の修繕や改良のため予算増額

道路等の要望に関する早期対応3箇年計画

1億
4460
万円



崖が道側へかなり崩れ出している。雨が降る度に住民が不安になっている箇所

内容

懸案事項となっていた町道維持修繕工事や町道改良工事などの要望に対応するため、3箇年計画を実施する。当面108路線の修繕や改良を行う。前年度比で予算を4630万円増額した。

問

工事現場の舗装の仕上げについて、段差をなくすよう配慮を願いたい。技監兼検査長 仕上がりは配慮したい。

やっと実現して嬉しい

高田地区の最も大きな心配事でした。30数年前からの要望がなかった。

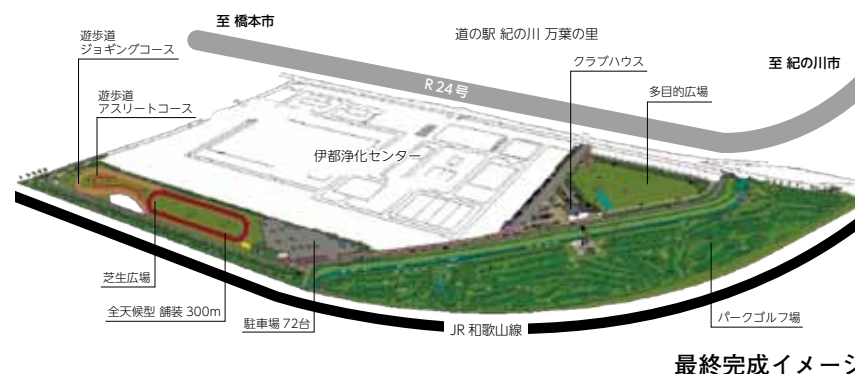


高田やまもと山本 高田 高田自治区長 きのした武晴さん

今度は本当に完成

西部公園整備事業

1242
万円



最終完成イメージ

内容

令和7年3月時点では、工事は完了していない。この事業は、国の補助金を活用してきた。しかし、予算計上した事業費が、国の査定で一部削られてきたので、工事の完了が遅延している。公園のフルオープンには令和7年10月を予定。

問

オープンイベントなどを行うのか。生涯学習課長 芝生の養生期間をおいた上で、令和7年秋頃、オープンイベントを行い、スポーツフェスタに併せて、スポーツイベントも実施する。

出動報酬の見直し

消防団員の報酬額等の改正

3488
万円

内容

本町の消防団員は、定数439人に対し414人（令和6年12月）となり減少している。消防庁の基準額に準じた出動報酬に改定し、団員の確保、消防・防災力の維持に取り組む。これによって災害出動は1日8000円、その他の出動は1日4000円、消防学

問

消防団員の受け止めは。危機管理課長 「非常にありがたい」という声が寄せられている。出動時間が短くても1日分支払う。



出動報酬の引き上げは当然と住民は感じているのではないだろうか。

活動は本業の傍らで行うのが常

本業との掛け持ちは厳しいとの声が多かったので大変嬉しいのです。



第5分団 奥村 真也さん

町営住宅 長寿命化計画の見直し

内容

1964年以降に建設された町営住宅は、耐用年数を超え、老朽化などの課題を抱えている。民間活力導入の可否も含め、事業手法について調査・検討を業者委託で行う。予算は585万円。

問

住民の意見を聞きながら計画を立てるべき、コミュニティが維持されるよう最大限の配慮を。管財情報課長 建て替えも検討する。まず計画案を策定してから意見を聞き修正などを行う。団地の統合も検討し、コミュニティの維持に配慮する。



妙寺団地と統合する新町団地 統合後、跡地利用の計画はまだ未定

内容

平成27年から実施してきた妙寺団地の建て替え事業は、最後となる5号館の建設を開始する。完了予定は令和10年度。事業完了まで13年かかることになる。60棟155戸あった町営住宅は5棟93戸となる。新町団地は妙寺団地に統合される。

5号館着工へ

妙寺団地建替事業

5億
4856
万円

新町団地の跡地活用

更地にする費用を差し引き、現状で売却してはという声もあります。



妙寺 山根 義雄さん



にぎわいを取り戻すための開発に期待が集まる笠田駅前

交通の要所としての 特色を活かして

駅前の特性を考え、駐車場や防災公園の整備をしていただきたい。



笠田東
なかの 貴文さん
たかふみ

問 検討委員会における議論は、管財情報課長 令和6年度には開催していない。駅周辺全体の都市計画やまちづくり計画を進める中で、町の方針が決まれば開催する。

問 寄付してもらった土地であるが、活用の方角さえ決まっていない。今後どう進めるのか。

町長 駅前の再整備は、都市計画マスタープランを意識しながら、エリア一帯をどうするか検討する必要がある。今後地元とも本格的に協議したい。



相手方と話し合いがないまま
予算計上してしまったという企業用地

内容 株式会社アクアイグニスと、株式会社ミモナを相手方とする企業誘致事業に対し、当初1億3307万6000円で、町有地を売却する予算が組まれたが、販売先の会社との協議が整っていないこと、総経費2億5289万4000円から約1億2000万円を差し引いて販売することは、利益供与に当たることが明らかにされた結果、町当局による予算の修正が行われた。

問 予算は取り下げられたが、用地を販売するときはどうなるのか。

町長 (建設・産業担当) 相手方が決まっているので、かかった経費を当然売却の額に乗せる。

問 用地買収を開始した令和4年9月から2年半の間に、企業との間で何回交渉が行われたのか。

町長 (建設・産業担当) 3、4回。



笠田駅前開発はどうなるのか

内容

笠田駅前の用地は、住民が町に寄付してくれたもの。



町有地の売却予算を 全額取り下げ



アルミ缶が収入源として一番大きい



資源ごみの販売収入は

令和5年度
資源ごみ売却収入額ベスト5

種別	金額
1 アルミ缶	346万235円
2 破 砕 鉄	238万9461円
3 ペットボトル	213万2350円
4 破砕アルミ	95万646円
5 スチール缶	87万1982円

※エコライフ紀北取り扱い分

環境課長 資源の種類によって売却額の違いがあるので、周知していきたい。

問 その周知方法は。

町長 町が回収し、収入になっている資源ごみは11種類。主なものはアルミ缶、破砕鉄、ペットボトル、スチール缶など。広域「三処理施設」が、最も高額で買い取ってくれる業者に引き渡し、ごみ投入量に応じ売却益を市町に還元している。古紙などは町が独自に業者に買い取ってもらっている。



介護支援金の増額を

内容 ねたきり老人介護支援金の対象者は、65歳以上で要介護3以上、ねたきりの状態が3カ月以上続いている人。支援金は、この対象者に対し介護をしている人（町内在住、住民税非課税）に支給される。基準日は10月1日、支援額は年3万円。



在宅介護には経費が必要（写真は介護用パンツ）

在宅 育児支援金	ねたきり老人 介護支援金
町単独	町単独
月3万円	年3万円

問 年間3万円は十分ではない。対象条件を広げることも含め検討を求める。

町長 介護と育児に差があってはいけない。実現するよう検討したい。



予 算 審 議

一般会計に対する質疑





健康維持に深くかかわっている保険制度

国民健康保険税

内容	令和6年度	令和7年度	増減額
医療分	7万6200円	8万4800円	8600円
支援分	3万400円	2万9400円	△1000円
介護分	3万1200円	2万8700円	△2500円
合計	13万7800円	14万2900円	5100円

1人当たり設定基準額

国民健康保険事業特別会計 健康 保険税1人当たり5100円増

内容 令和7年度の1人当たりの国保税は14万2900円で、前年度比5100円増となった。町は昨年度2500万円、令和7年度は4000万円基金を取り崩して会計に入れた。昨年度は保険税の抑制を図ることができたが、今年度は増税となった。

問 保険税統一まで5年。保険税統一のメリットとデメリットは。保険者としてできることを研究すべきでは。

健康推進課長 メリットは財政が安定すること、デメリットは保険税が上昇することにある。保険者として何ができるのか研究したい。

待ち望んでいた自主学习スペース

勉強や芸術など意欲向上する環境がさらに充実しますように。

妙寺（写真右から）
木村 光寿さん
麻由美さん
光楽さん
光凌さん



自主学习機の設置が予定されている図書館のスペース

図書館に一人用机を設置

内容

大きなテーブルを撤去し、自主学习用の机12台。幅160センチの一人用机でUSB端子と電源コンセントが使用可能となる。

防災計画 大きく見直し

内容

防災計画は、能登半島地震を踏まえるとともに、最大被害規模である中央構造線断層による地震を想定したものになる。また、風水害と地震に同じ避難所を設定する。幼年層に向けた概要版も作成する。ハザードマップは水防法の改正によるもの。一級河川と二級河川が全て対象になる。これによって県河川の浸水想定区域がマップに加わる。予算は防災計画550万円、ハザードマップ744万円。

問

中央構造線断層を想定する意味は。
危機管理課長 能登半島では発生確率3%未満で地震が発生した。発生確率にとらわれず、最大規模の地震に備え、実行性のあるものにしてほしい。



取材メモ



大山 希世 議員

ハザードマップは、スマホやパソコンからアクセスできるようになる。地域の避難訓練でも活用してもらいたい。

小学校の水泳指導に民間指導員

内容

民間会社の水泳指導を業務委託し、全ての小学校でインストラクターによる指導を受ける。笠田小学校以外の新たに組み込む学校のプールには、民間会社から指導員がやってくる。児童の泳力と体力の向上を目指す。これを通じて教員の指導力向上も図る。予算は1088万円。



問

授業の中で業務委託を受けるのは難しく、偽装請負になる可能性がある。この課題をどうクリアするのか。

教育総務課長 水泳は12時間から15時間実施しているが、半分程度の授業時間数でも問題ない。半分は学校行事としてインストラクターの指導を受けるようにする。



佐野地内にある水道井戸の一つ。改修を行い水量を増やす工事を予定

水道事業会計 経営戦略見直しへ



水道事業会計

内容

経営戦略作成から5年が経過したので見直しが求められる。10年間の黒字となる会計を見通していたが、給水人口の減少や経営状況を踏まえると改定が必要になっている。

問

値上げも想定されるのか。

参事（建設・産業担当）

給水人口の減少に加え、物価高騰、諸経費の増加が続いているので見直したい。



陸上の妙寺クラブの朝練習。さあ今から頑張るぞ

問 どうして予算が減額されたのか。

教育総務課長 当初指導を4000時間程度と設定していたが、天候や指導者の仕事の関係などで指導時間が半分以上の1700時間となった。取り組んできたのは陸上や卓球など。新たにサッカーとバスケットボールを移行できればと考えている。

好きな陸上ができて楽しい

最近人数が増え、モチベーションも上がり走る喜びがさらに増えた。

妙寺クラブ（妙寺中学校3年）
（写真右から）

もりもと 森本 竜生さん
もりもと 森本 凌生さん
さかい 坂井 七惺さん



健全育成事業の子ども文化祭

内容

故新堀行雄議員が、青少年の健全育成に役立ててほしいという遺志により、町に300万円を寄付された。この基金は複数年にわたって活用される。



教育 健全育成に役立てて

〔青少年健全育成基金条例制定〕

内容

中学校のクラブ活動を地域展開する努力が行われている。予算の国庫補助金が県委託金622万5000円に組み替えられた。それににより529万8000円が減額された。

教育 クラブ活動の地域展開 なぜ減額

3月

会議

3月会議は、2月27日に始まり、各補正予算と令和7年度各予算が審議された。条例案は、職員の人事院勧告や旅費に関する条例、公の施設関係の条例10件、青少年健全育成基金条例などが審議された。一般会計補正予算第10号と一般会計予算、国民健康保険事業特別会計予算、後期高齢者医療事業特別会計予算は賛成多数、それ以外の議案は全員賛成で可決した。

3月会議 (2/27～3/24)	
補正予算	9件
新年度予算	8件
条例	29件
事件議決	5件
一般質問	7人

内容

妙寺地域のスーパーマーケットが撤退したので、2月18日から3月31日の期間、緊急対策として、観光バス会社と契約し買物支援を実施した。1回の利用料は500円で予約制。課題が残った。

買い物支援事業に期待

妙寺地域のスーパーマーケットが撤退したので、支援事業は大変ありがたい。

中飯降

さかもと 坂本 たかよ 孝代さん



交通 買物支援事業は苦戦



正副議長にあいさつに来た令和7年度役場新規採用職員

内容

人事院の勧告によって高校卒と大学卒の初任給が改正された。

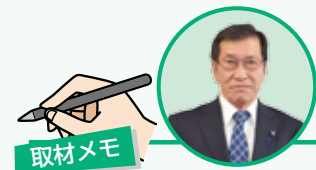
〔職員の給与等に関する条例及び会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正〕



町職員 初任給アップ

問 職員採用時の初任給額は高校卒・大学卒でどのように改正されたか。

総務課長 高校卒は16万6600円から18万8000円に、大学卒は19万6200円から22万円になる。



中谷 雅美 議員

人事担当者は、今回の人事院勧告の大きな改定で、優秀な人材が集ってもらいたいとの期待を寄せている。



物価高騰対策に 給付金や クーポン券やごみ袋

内容

物価高騰対策として、国は市町村を通じ、住民税均等割非課税世帯に給付金3万円を支給し、さらに18歳以下の子どもがいる場合、1人当たり2万円を加算する。これ以外に町は、全町民を対象に1人当たり3500円の応援クーポン券および250円分のごみ袋専用クーポン券を配布する。（クーポン券の使用期間は令和7年7月1日～令和8年2月1日まで）



クーポン券が物価高騰対策の一助に

1月・
1月第2回

会議

議案審議

1月7日から始まった1月会議は、1年間の会期と本会議日程を決めた。人事院勧告による職員の給料を引き上げるための改正条例とその予算、議会基本条例などの改正、物価高騰による低所得者および、そこに子どものいる家庭への加算支給の予算が提案され、全員賛成で可決した。

1月第2回会議では、物価高騰対応重点支援給付金や、応援クーポン券発行事業費などの補正予算を審議し、全員賛成で可決した。

1月会議 (1/7～10)	
専決処分	1件
補正予算	7件
条例	5件
議会規則	2件

1月第2回会議 (1/29)	
補正予算	1件



**令和6年度
一般会計補正予算
(第10号)**

反対
仮設トイレの普及を
羽根祥起議員

トイレカーは高価であり、1台につき2人の利用、階段を上がらなければならぬ、高齢者には不向き。それなら安価で工事現場などで利用されている仮設トイレを購入すればよいのではないか。

賛成
賛成全体を鑑みて
山下慎二議員

一部計算間違いなどあってはならないミスがあったものの、その他金額の増減については納得できるものである。一般会計補正予算全体に対して判断をすることが大事である。

1月・1月第2回・3月会議採決状況(賛否が分かれた議案は4件)

	会計名・件名	議員名 結果	松岡	藤本	東芝	大原	浦中	溝北	中谷	羽根	滝ノ上	山下	表貝	大山
			宏行	憲一	弘明	清明	隆男	好一	雅美	祥起	上萬記	慎二	弘	希世
1月会議	議会基本条例の全部改正など5件 議会会議規則など2件 一般会計補正予算(第8号)など7件	10対0で可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
1月 第2回会議	一般会計補正予算(第9号)	10対0で可決	—	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
3月会議	議会委員会条例の一部改正など29件 工事請負契約の締結など5件 シビックセンター特別会計補正予算(第2号)など6件	10対0で可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	一般会計補正予算(第10号)	9対1で可決	—	○	○	○	○	○	○	×	○	○	欠	○
	一般会計補正予算(第11号)など2件	11対0で可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	一般会計	9対2で可決	—	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○
	シビックセンター特別会計など5件	11対0で可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	国民健康保険事業特別会計	10対1で可決	—	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度予算	後期高齢者医療事業特別会計	10対1で可決	—	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

(注) 松岡宏行議員は、議長のため採決には加わらない。 ○は賛成 ×は反対 欠は欠席



**令和7年度
一般会計予算**

反対
まちづくりの在り方
東芝弘明議員

官民連携を基本に町政運営を行うことには反対。いかんして住民自治を活性化するか。ここにまちづくりの成否がある。企業と行政の知恵が、住民を導くのではない。

反対
南海巨大地震の対策を
羽根祥起議員

令和7年度でもいくつか防災関連の予算を組んでいるが、私は少ないと思う。住民の生命・財産を重んずるなら、自然災害に重点を

賛成
町民の声反映した予算
藤本憲一議員

15歳までの人口が増えている。このタイミングを逃がさないため、躊躇なく走りながら早期実現のため、町執行部が一丸となって進めていることを評価する。

賛成
未来への投資も必要
山下慎二議員

安全で安心な未来への投資は必要。何もし

賛成
5つの政策目標の実現
滝ノ上万記議員

新年度予算では、学校体育館へのエアコン設置や公共交通の抜本的見直しなどの特筆すべき施策が多い。一方、上程された予算が修正されるといふ事態も発生した。再発防止の徹底を切に願う。

賛成
軽減の努力が見える
滝ノ上万記議員

被保険者数の減少や医療の高度化などにより、1人当たりの医療費の増加が見込まれるが、令和7年度は基金繰り入れを計画より倍増することで被保険者の経済負担の軽減を図る努力が認められる。

反対
保険税の値下げを
東芝弘明議員

1人当たり5100円の増税。協会けんぽの2倍もする保険税。事態を放置しているのは国。国が責任を果たさないのであれば、市町村が高すぎる保険税を値下げすべき。

賛成
適正な保険料に
大山希世議員

適切な予算が組まれ問題ない。しかし、今後保険料上昇が予測される。日本の経済発展を支えた皆さんが必要な医療を受けるのは当然の権利。保険料上昇抑制へ県基金への働きかけを。

反対
制度の廃止を求める
東芝弘明議員

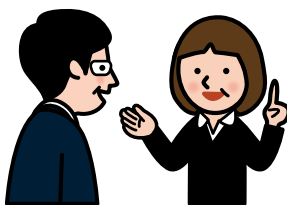
75歳以上の人を後期高齢者医療保険に囲い込み、医療費の負担を高齢者に実感させるためにつくられた制度を廃止し、高齢者本人の医療費負担をゼロにすることを求める。

賛成
後期高齢者医療事業特別会計
国民健康保険事業特別会計



賛否が分かれる

討論



これからの公園整備の考えは

【町長】ある程度集約する必要がある

問 児童公園と都市公園の管理は誰が行っているのか。砂場などの衛生検査も行っているのか。

建設課長 かつらぎ公園以外の都市公園は、障害者就労支援施設と地元自治区にお願いしている。

生涯学習課長 児童公園は、公園のある自治区や町内会にお願いしている。砂場などの定期的な衛生検査は行っていないが、管理委託の中で目視点検を兼ねた見回りをお願いしている。異常など発見された場合には、担当課職員により消毒などを行っている。



山下 慎二 議員



問 高齢化社会により、公園管理を町内会や各種団体の協力を得られなくなった場合、今後の対応をどうするのか。

参事（建設・産業担当） 協力してもらえぬ地元団体を探索して、人材の確保が難しくなり管理を断られるケースは十分に考えられる。業者などに委託することも検討する必要がある。子どもが少なくなり、遊具の劣化が進むと遊具の撤去や、跡地利用について地元と協議し、公園の廃止なども含め検討すべきであると考えている。

問 安全に遊ぶために、遊具などに注意喚起や、一時的な使用禁止であっても適切で最低限な処置は必要だと思いが、今後の対応は。

建設課長 遊び方の限定や過剰な注意、厳し

問 都市公園法施行規則の改正により、公園施設の年1回の定期点検が義務化となっている。現在どのような形で安全点検をしているのか。

建設課長 損傷、腐食、劣化、その他の異常について、職員が年1回の頻度で点検を行っている。

生涯学習課長 点検に必要な知識を習得した職員が点検項目に照らし、年1回遊具の点検



安全で安心して遊べる遊具の管理を(佐野公園)

問 これからの公園整備をどのように進めていくのか。

町長 少子高齢化が進む中、児童館、または児童公園の役割が変わってきた。今後は児童公園、都市公園、児童

館、公民館または学校なども含め、その地域の核となるものはある程度集約をしなければならぬ。地域に残った広場的な部分についても遊具設置も含めて考えていく必要がある。

これからの公園整備の考えは

山下 慎二…………… 21

何が必要？できる？鳥獣害対策

大山 希世…………… 22

町道の維持管理を業務委託に

藤本 憲一…………… 23

かつらぎ西部公園に遊具の設置を

浦中 隆男…………… 24

難聴者への補聴器補助を

東芝 弘明…………… 25

どうするクビアカツヤカミキリ対策

溝北 好一…………… 26

JR 和歌山線の利便性向上を

滝ノ上万記…………… 27

令和7年中に行った一般質問テーマ

環境 4回

福祉 3回

まちづくり 2回

農林 行政改革 各1回



各ページの二次元コードを読み取ると、ユーチューブで質問映像を見ることができます。

町民のおもいを届ける60分

一般質問は、町政に関する提案や質問を行うもので、持ち時間は1人60分。記事は、質問者が作成したものである。

町道の維持管理を 業務委託に

【町長】建設業協会の意見を聞き検討する

問 現状の維持管理は被災を受けた後に修復する事後保全型である。最近定期的な点検、事故前の補修といった防災保全型が注目されている。トラブルを未然に防ぐために定期的に保全業務を行う。維持管理費も事後保全型より安価である点も考え、専門技術を持った地元業者に委託することが、町民への災害事故不安の解消にもつながる施策だと思いい提案する。町道、水道、下水道の維持管理業務の現状は。

建設課長 2人1班の3班集体で、町道を月1回の通常パトロール、



藤本 憲一 議員



問 町道の維持管理を業務委託にする提案に対しての見解は。

建設課長 過去に、県が実施している維持管

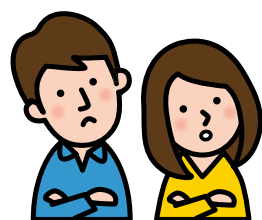
災害時の緊急パトロールを実施している。橋梁、トンネルは5年に一度の点検が義務付けられており、点検結果をもとに長寿命化計画を作成し、予防保全工事を実施している。町道沿線の草刈作業は、基本的には自治区に委託しているが、交通量の多い場所は業者に委託している。

上下水道課長 水道管は、漏水の多い地域において漏水調査を委託している。突発的に発生する漏水事故は、町管工事組合に待機を兼ねた委託を依頼している。下水道は、主要な管路にカメラ調査およびマンホール目視点検など長寿命化計画を基に年一度実施している。



このような状態になるまでに補修を実施すれば安価で済む。専門業者による委託が必要

理業務委託について、町でも導入できないか検討を行った。ただ、かつらぎ町の場合、県のよ



何が必要?できる? 鳥獣害対策

【町長】農業はわが町の基幹産業
さまざまな課題に対し対応する

問 町単独の農作物鳥獣害防止対策事業補助金が廃止になった理由は。

産業観光課長 県に同じ補助金がある。住民にとって補助率が多い。また一定の地域を囲うことが地域全体の獣害対策になると考え廃止した。

問 今回私が実施したアンケートでは「通年の補助金や猟銃期間外での狩猟は、確実に個体数を減らせるのでは」という回答が90%以上あった。検討はできるか。

産業観光課長 補助金については現在の規定



大山 希世 議員



問 鳥獣から農作物を守るための、資材補助金や資材無料貸し出しなどはできないか。

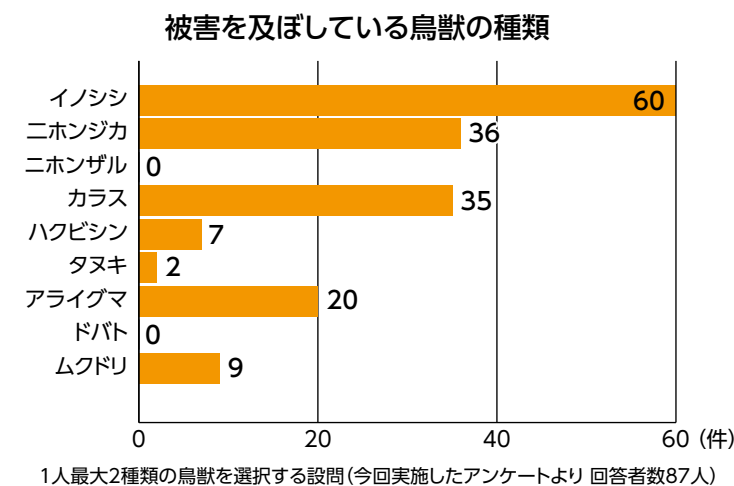
産業観光課長 JAや各農業団体の意見を確認し検討する。

問 農作物の残渣を圃地へ置くことで鳥獣の餌になる。規格外果実の6次産業事業者への販路拡大を提案する。

産業観光課長 農作物を加工し販売する事業者とのマッチアップは、残渣の低減のみならず、農家の所得向上にもつながる。また、残渣を利用した堆肥づくりへの取り組みも検討したい。



この中のひとつだけに対して取り組んでも根本的な解決にはならない。



問 鳥獣が増えている原因の一つとして、生態系が崩れていることもある。耕作放棄地や管理されていない森林に対し、森林管理制度で、間伐や落葉広葉樹を植樹し森を育むことも必要では。これは土砂崩れ防止の災害対策にもなる。考えは。

参事 (建設・産業担当) 豊かな森林のために整備は必要。森林所有者を特定し、活用意向調

問 町長の考えは。

町長 町としては、産業観光課を解体し農林振興課をつくり、農業と林業に特化した課を

追記 「有害鳥獣による被害実態」のアンケートや取材にご協力くださった皆さまに感謝したい。

設置する。農業はわが町の基幹産業。町からのアナウンスやPR不足を反省しつつ、農家との対話をしながら、さまざまな課題に対応していく。

難聴者への補聴器補助を

【町長】 実施に向け取り組む

問 世界保健機関は41デシベル以上の難聴を持つ者が聴覚障害者と定義。日本の制度は遅れているのではな

いか。
住民福祉課長 国際基

問 加齢性難聴とは。住民福祉課長 聴力の低下で日常会話が難しくなり、つながりが減少するため、社会的孤立やうつ病のリスクが増加する。認知機能がさらに低下する恐れもある。40歳代から聴力の低下が見られ、75歳以上では約半数の人が難聴に悩むというデータがある。



東芝 弘明 議員



かつらぎ西部公園に 遊具の設置を

【町長】 早い時期に設置したい

問 かつらぎ公園の遊具などの整備は。

問 子育て世代からは、安心して遊ぶことができる公園が近くに欲しいとの要望が多い。公園の役割と必要性をどう認識しているか。
建設課長 街区公園5カ所は、自宅周辺にある小さい遊びの公園として、地区公園2カ所は、イベントなどのレクリエーションでの使用はもちろんのこと、スポーツ施設を中心としたさまざまな運動をすることができるとして、重要な役割を担っていると考えている。



浦中 隆男 議員



いつも子どもたちでにぎわう、さぎのせ公園(岩出市)

建設課長 現在以上の大型遊具の増設は、空きスペースの面からも難しい。
問 いろいろな遊具が備わった公園を、多くの子育てをしている方々が待ち望んでいる。西部公園に遊具の設置ができないのか。
町長 今回、関係市町と調整の結果、かつら

ぎ西部公園に遊具を設置することの同意が得られたので、早い時期に遊具を設置したいと考えている。遊具を追加すれば、高齢者層に人気のパークゴルフ場と併せてファミリー層など、若い子育て世代の利用促進につながり、幅広い世代の人々にぎわう施設になる。

ふるさと回帰で Uターン者の増加を

【町長】条件を満たせる

取り組みを行う

問 人口減少の対策として、Uターン者に奨励金を出せば、この機会に帰ってみようという意識づけになる。奨励金の創設には意義があると思うが。

町長 かつらぎ町に、帰りたいと思ってもらえるような政策を進めることが、移住・定住につながっていくと思っている。若者世代にかかわらず、子育て世代やシルバー世代の方にも、ふるさとのかつらぎ町を思い出して、戻ってきてもらうことは引き続き考えたい。

問 県外に出ている学生などに、特産品と共に役場職員の採用や、地域の求人情報な

どを発送し、ふるさとを忘れさせないといった取り組みをしては。
町長 Uターンを考える学生にとって、ふるさとを選択する一つのきっかけになると考える。周辺自治体と共同で、東京都内や大阪市内などで企業説明会を開催するなど、学生が求める手段について、条件を満たせるような取り組みを行いたい。



いずも園ういどきるん?

【教育長】地域優良賃貸住宅にあわせる

問 なぜ第三番目のこども園の設置が必要なのか。

教育総務課長 一つ目は、特定年齢の児童で定員を超える園がある人数の問題。二つ目は、幼児教育と保育の環境を整える質の問題。三つ目は、多様化への対応の問題。こう考えて新設などの検討を行ってきた。

問 新しいこども園はいつできるのか。

教育総務課長 町は地域優良賃貸住宅を建設する。この建設に併せて検討している。

問 地域優良賃貸住宅はいつ建設されるのか。

参事(総務・厚生担当) 一番早くて令和9年度末、もしくは令和10年

度をめどに進めている。

問 具体的に取り組みないと間に合わないが。

教育長 地域優良賃貸住宅ができるのを見据え、それに合わせていく。

問 9人の保育士が辞めるとの情報があるが。

教育総務課長 かつらぎ福祉会に問い合わせた。内定が3人、さらに3人程度の採用を予定。随時募集も行う。

問 3人が埋まらない。もう一つのこども園を新設し、保育士の負担を軽減する必要があ



第3のこども園が実現する。取り組みに期待したい

JR和歌山線の 利便性向上を

【企画公室長】 専門家にアドバイスをもらう

問 今後、人口減少社会、少子高齢化社会にますます拍車がかかる時代になる。JR和歌山線の存続が大変厳しいものとなると予想されるため、早い段階から対策が必要と考える。本町はJR和歌山線存続の取り組みを行っているか。

企画公室長 JR和歌山線沿線の市と町、そして県とJR西日本が会員となり、JR和歌山線をより一層活性化させる目的で、平成11年に和歌山線活性化検討委員会を発足させた。路線運行の検討指標となる輸送密度が、令和元年度で4279人



滝ノ上万記 議員



問 あったものが、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度には3570人まで落ち込んだ。その後徐々に乗客数は回復してきているが、コロナ禍前の数値にまだ戻っていない状況であり、活性化委員会でも利用客増加に向けての検討を進めている。

問 貴志川線は、2004年に南海電鉄が撤退を表明した後、岡山電気軌道が事業引継ぎを発表し、現在和歌山電鐵が運営している。貴志川線では猫を駅長に任命したり、いちご列車などのユニークなアイデアによって、今や世界中から観光客がやってくるようになった。同様に、JR和歌山線の存続のためには、当然一定数以上の利用者数の確保が求められる。沿線の人口が減少、高齢化する中において、沿線住民だ

けの利用では、今後利用者の確保は困難である。例えば貴志川線が電車のデザインをはじめ、さまざまな電車に関するデザインを水戸岡鋭治氏に依頼したように、JR和歌山線の存続について、和歌山線活性化検討委員会においても、プロに依頼してはどうかと考えるが見解は。

企画公室長 水戸岡鋭治氏については、JR九州の豪華寝台列車「ななつ星in九州」のデザインも担当されたと認識している。JR和歌山線も、沿線内には高野山をはじめとする観光資源もたくさんあり、このような専門家から、アドバイスももらうということも一つの方策であるため、今後委員会へ提案したいと考える。



JR和歌山線の活性化のためユニークな取り組みを

問 妙寺駅構内の駅舎や設備などにおいて、劣化している箇所が見受けられる。駅構内の設備などの補修やメンテナンスについての現状は。

企画公室長 駅構内の修繕などについては、

JRが定期的に点検、補修をしている。また住民などから指摘があれば、その都度町がJRへ修繕を依頼するようになっている。

どうする クビアカツヤカミキリ対策

【町長】 果樹栽培が続けられるよう検討する

問 特定外来生物指定、中国・モンゴル・ベトナムなどで生息し、バラ科樹木に侵食、木の内部を食害し枯らす。桜・桃・梅・すももで確認。本町では平成29年7月に成虫が捕獲される。令和5年8月で全植栽樹数1万本のうち、1895本（桜含まず）が被害。実情は。

産業観光課長 県が主となりJAや市町と協力して、令和5年までは5月から8月と9月から11月の2回園地巡回調査、木に登録農薬散布、見つけ次第捕殺。幼虫に対し被害箇所のフラスを掻き出し農薬注入。木の伐採・伐根



溝北 好一 議員



問 県の処置対策は。

産業観光課長 令和3年度から病害虫防除対策を実施。伐採・伐根で1本3万円。伐採・根覆いで1本2万円、ネット被覆で1本2000円の補助。振興局を中心に現場確認を実施、県ホームページなどを通じクビアカツヤカミキリの侵入防止と防除対策の周知・啓発を行い、防除対策研修会を実施。

問 対策を実施してきたが令和6年度本町で異常発生。生産果樹園地以外の耕作放棄地や桜も繁殖の温床となっている恐れがあり対策実施できず実態は。

産業観光課長 令和6

年12月現在農地4203本、農地外で52本、橋本市では農地1673本、農地外258本被害。

参事（建設・産業担当） 県・町・JAが協力し病害虫防除対策事業を実施。伐採や伐根の対応も実施しているが、対症療法であり予防に對しては有効な手段がない。桜は自生する木まで対応できていない。

問 国・県への対策アクションは。

参事（建設・産業担当） 町は国会議員を通じ省庁に要望を実施。県全体、国全体の問題と認識。現状、国の補助制度や特効薬となる薬剤の開発には至っていない。

問 予防対策が見つからなければ若者耕作者の夢が断たれ、ますます放棄農地が増す。耕作地にしても対策のしない園地が増しつつ



クビアカツヤカミキリの侵食で木からフラスが出ている



ある。町の見解は。

町長 現時点では明確な天敵が存在せず県かき・もも研究所では散布などで駆除する薬剤は開発されておらず刺殺などの駆除しかない。町は収入保険の加入推進に努める。県は中紀地域へも被害が拡大、止められない。令和7年度は同一の病害虫駆

除事業は実施しない考え。本町は主要な農作物であり、今後も農家が果樹栽培を行っているように、さまざまな施策を検討する。

その他 上水道PFAS（有機フッ素化合物）対策を質問した。

総務産業常任委員会

空き家対策で町おこし

2月6日に「空き家対策」と「移住定住対策」を目的とした視察研修のため、鳥取県岩美町に訪問。町長や多くの職員からの歓迎を受けた。岩美町は多くの施策を「空き家バンク」と結び付け、活用するメリットを「岩美町空き家活用による定住支援活動交付金」「空き家活用奨励金」などで、また「岩美町若者

世代Uターン奨励金」「岩美が んばれ若者小包」などで故郷を離れた若者などに対しても支援を行い、その効果が確実に数値として挙がり転出超過が減少し、転入超過となっていた。当委員会は視察研修を行うことが目的ではなく、政策提案を積極的にを行うことを確認、今後の質疑や一般質問に反映する。



歓迎のあいさつをする長戸 清岩美町長



「百考は一行に如かず」

委員長 表具 弘

厚生文教常任委員会

リサイクル率80%超えの

上勝町

ごみの収集を行わない方法で、ごみ分別を行っている、徳島県上勝町に視察を行った。「ゼロ・ウェイスト宣言」ごみを減らすだけでなく、ごみを発生させないようにする考え方である。住民自らごみを選び、43種類にも及ぶ分別を行っている。リサイクル率は81・1%と脅威的な数字であるが、あくまでも通過点

であるとの意識で、新たな取り組みを行っている。企業との連携を図り、商品生産の在り方を考え、リサイクル率向上を目指している。本町は広域でごみ処理を行っているが、中間処理施設があることから、現状の把握と今後のリサイクル率向上に向けて調査したい。



なんと43種類の分別。還元される金額まで表示



調査研究にしっかり取り組み、政策提言につなげたい。

委員長 山下 慎二

議会だより編集特別委員会

全国コンクール5位入選

議会だより102号は、第39回町村議会広報全国コンクールで優良賞（第5位）となった。入選は今回で3回目。順位が8位から5位上がったのもうれしかった。全国からも熱い注目が寄せられている。

どうやって伝わる紙面になるか真剣に取り組んでいる。編集や取材は楽しい。かつらぎ町政のことを理解するためには、町広報とともに議会だよりが欠かせないと思っているが、なかなか読まれていない。若い世代に伝わらないのも現実。目指すべき峰は高い。

令和6年に視察に来庁した議会は次のとおり。

島根県出雲市議会
和歌山県美浜町議会
京都府精華町議会
兵庫県多可町議会
和歌山県橋本市議会



紙ベースのものは読まれない。この一言はきつい。でも紙文化はなくならないと思っている。

委員長 東芝 弘明



読みやすい広報づくりで5位入選

広報広聴特別委員会

興味を持ってもらえる

情報発信を

2月18日、神奈川県開成町への視察を行った。開成町議会の議会改革は、令和5年には第18回全国マニフェスト大賞の議会改革賞を受賞した。視察後に委員会を開催。全委員の視察報告書を読み合い、開成町の一般質問の前後に質問の趣旨や手応えを動画にまとめて公開するなど、本町で取り入れることができるのか、できるのであればどれを実施するのかということについて議論した。

その他、令和7年度に向けて、新年度の議会モニターの公募を行った。加えて、町内で活動されている各種団体が、議会や町の施策に対し、日頃どのような考えを持っているのかを知るため、当該団体に所属されているメンバーの中から議会モニターになってもらう人を推薦してもらったため依頼に回った。



「知りたいな」と興味を持ってもらえる議会情報を提供したい。

委員長 滝ノ上 万記



情報発信の型破りな開成町に刺激を受けてハイポーズ

～ あふれる かつらぎ町への思い ～ 議会モニターとの懇談会



モニターの声

3月6日、議会モニター5人と議員11人による懇談会を実施した。議会モニターは、議会を傍聴したり、議会だよりや議会のホームページ、映像配信を見てレポートを提出しているので、間違いなしに議会のことを最も知っている住民である。議会モニターとの懇談会で、議員が耳を傾けたモニターの声を紹介する。

「委員会を傍聴してから議会の流れが分かるようになった」

「議会だよりを詳しく見ることにになり、

興味を持つことができて楽しかった」

「ポスターで見ることがなかった議員に会えた」

「議員が努力されていることに安心がもてた」

「選挙で選ぶだけでは駄目だと思った」

「議員の得意な分野は何ですか？」

「国会と違い町をよくするベクトルがかみ合っており、議会のことを気持ちよく聞けた」

「一般質問では、

議員が非常によく勉強していると思った」

「モニターのなり手を増やすために

成功体験を伝える」

「モニターの役割は重要」

「物価が上がっている中で

議員報酬を上げるべき。報酬が目減りしている」



公募は当初の計画どおり

庁舎建設調査検討特別委員会

令和6年7月以降における事業の工程について、令和7年2月に町当局から説明を受けた。調査検討項目が2カ月程度遅れているが見直しを行い、令和7年度の工程は、6月会議で本事業予算を議会に上程し可決すれば、公募の工程は当初の計画どおりに進む予定。

市場調査では、にぎわい創出として商業事業者にアンケートを実施。スーパー、飲食店、ド



4月から庁舎建設担当部署が強化された



遅れを取り戻し、予定どおりに事業が進むことを願っている。

委員長 浦中 隆男

ラッグストアの3社が興味を示しているとの報告があった。令和8年2月に事業費と事業者を決定し、6月の契約までの間に内容や金額の検討を行う予定である。

委員会では、今後の具体的な事業費や建設に関する質問が出たが、まだ答えられる状況ではなく、やっと事業開始の入口に立ったところである。

議員間討議の研究へ

議会運営委員会

議会基本条例などの見直しを終えたので、4月以降は①「議会の政治倫理条例」と②「ハラスメント防止条例」の制定を目指す。①は、議員の政治倫理の基準を条例で定め、②は、全国的に議員によるハラスメントも課題となっているので、これを受けて基準を定めるもの。

これと並行して、11年が経過する通年議会の検証と、議員間討議の実施について研究を行う。通年議会以降の議会運営の変化を踏まえ、議会の今後の発展方向を明らかにする。県内町村議会でも最も会議の開催が多い本町議会だが、議員の負担も大きいので改善も必要になっている。この中で議員間討議が生きるようにしたい。



任期満了までの1年4カ月の課題は鮮明。より良いものを生み出したい。

委員長 東芝 弘明



かつらぎ町の歴史はここで生まれる

かつらぎ町 がんばる人 紹介

しろむかい
城向 ゆらさん

紀北農芸高等学校在学中にクラウドファンディングを活用し、柿のジャムを完成させ「ゆらりファーム」を立ち上げ、町のフルーツを加工して全国へ発信している妙寺在住の城向ゆらさんを紹介します。



みんなの心がゆらりとする
そんなスペースをつくりたい

この春に高校を卒業した城向ゆらさん

Q 商品化するまでの苦労話などは。
A 授業では、途中までの工程を学校でしてくれていましたが、自宅では、

Q 町のフルーツを使ってジャムなどの加工品を作りたいと思った理由は。
A 毎年、おばあちゃんの友だちから格外品の柿をたくさんもらい、商品にならないフルーツがもったいないなあと思っていました。そんな頃、農芸高校の授業でジャムづくりを教えてもらい、何とか商品化できないものかと考えました。



町内の道の駅などで販売中の商品

Q これからの計画や将来の夢は。
A これから経営の勉強をしたいと思っています。将来の夢は「ジャム工房」「自然食のカフェ」、規格外の商品を扱う「無人販売所」などが一つになったテーマパークづくりです。地域の小さい子どもたちや、お年寄りが集まって、みんな一

最初から全部しなくてはいいけなくて大変でした。形のそろっていない格外品を扱うのも難しく、心が折れかけたこともありました。
Q 「ゆらりファーム」の意味は。
A 「ゆら」は私の名前で、「り(Re)」はリボーン(再生)、リトライ(再挑戦)などの意味があります。その「り(Re)」にファーム(農業)を合わせ、農業再生を意味する造語です。



今ではすっかり応援団のお母さんとツーショット

緒に私が作ったジャムパンを無償で食べてもらいたい。みんなの心がゆらりとする、そんなスペースを作りたいと考えています。
Q まわりの応援や協力
は。
A 学校の先生は、アドバイスをくれたので感謝しています。両親の応援がなければ、ここまで来られなかったです。
父は最初から大賛成でした。母は卒業してからにしたらと反対気味でしたが、私の熱意に負けて今では応援してくれています。

